

峽比友

か い の と も

No.6 2



2007～2008

“We Serve” 賞授与

平成20年6月5日、新見ライオンズクラブは新見市草間在住の森光栄氏に新見“We Serve”賞を授与した。“We Serve（ウィサーブ）”賞とは多年にわたり地道に社会奉仕を続け、その活動が他の模範となる人に敬意を表す表彰。
(社会福祉委員会)

受賞者の主な活動 森 光 栄 氏

昭和59年より井倉一草間間の県道沿いに桜、山野草等を植え、草刈り、ゴミひろいを広範囲にリーダーシップをとって実施しておられる他、個人でも長年にわたり地道に手がけられ、訪れた人に山野草について説明しておられる。



新見ライオンズクラブ PR誌

ボーイスカウト新見に ロッカーを寄贈

平成19年12月6日、ライオンズクラブ例会にて50周年記念事業の一環として、新見市内の青少年育成に長年努力されているボーイスカウト新見第一団に表彰状ならびにロッカーを寄贈した。ボーイスカウト事務局長の山田実雄氏より「有効に活用し、いい活動ができるよう努力します」とお礼の言葉があった。



ちびっこ水泳大会に協賛



平成19年11月11日、げんき広場にいみが主催した「ちびっこ水泳大会」に新見ライオンズクラブも協賛した。当日、85名の子供たちと親が参加し、盛大に行われた。中川会長が優秀者に表彰状を授与した。こどもたちの健全育成、体力増進を図る有意義な大会であった。

新見市教育委員会に 冊子『丸川松隠評伝』を寄贈

平成19年12月25日、認証50周年記念事業で顕彰した丸川松隠先生の業績をまとめた冊子『丸川松隠評伝』（逸見芳春著）を新見市の子供たちにも読んでもらいたいと、新見市教育委員会に45冊寄贈した。



メタボリック シンドローム



会員殿に危険信号発信！

平成20年2月7日、例会において岡山中央病院循環器センター長、岩崎浩一朗氏をお招きし、ご講話をいただきました。本当に怖いメタボの合併症のデータをプロジェクターで示しながらお話しいただきました。例会で講話を聞いた会員と欠席した会員とでは平均寿命の差は歴然となるでしょう。
(保健委員会)

新入生に夜光タスキ贈呈



平成20年3月21日、例会において小学校新入生に、恒例であります夜光タスキをプレゼント。中川会長より新見市の未来をになう子供たちの安全を願って新見市教育委員会の船越氏に手渡された。

それにしても年々、タスキの数が減って行く現状はなんとか打破したいものである。

(教育委員会)

AED会員研修会

平成20年4月3日、新見商工会館研修室で会員他を対象にAED救命講習会を行った。講師は新見消防署署員で、参加者は11名であった。

会員談「以前にもライオンズで講習会があったのだが、残念ながら受け損なっていた。今回の研修はありがたい。AEDの扱いはできるようになったが、AEDの置き場所を知っておかなくては役に立たないので、探しておかなくては…」と使命感に燃えるライオンであった。

くれぐれも自分が使ってもらわぬ立場にならないように健康に気をつけましょう。

(社会福祉委員会)

(AED：自動体外式除細動器。心臓に電気ショックを与えることにより心臓の異常停止状態を正常な動きにもどす器具)



ライオンとはなんぞや？

平成20年4月3日、例会において現6R-2Zゾーン
チェアパーソン、栢原繁氏からご講話をいただいた。実践
してきたからこそ言える「ここがおかしいライオンズ、地
域に根ざした活動こそライオンズ」他、背骨が真直くなる
ようなご講話をいただき、ありがとうございました。

講師例会



ガバナーズ大賞 2部門ほか受賞

平成20年4月13日に開催された336B地区年次大会において新見ライオンズクラブは
以下の賞を受けた。



ガバナーズ大賞 LCIF部門
ガバナーズ大賞 運営部門
功労賞 合同奉仕部門
特別賞 (L.新中淑弘、L.小林守)
CSF II特別表彰
叙勲、褒章受賞者 (L.中島元幸)
物故会員表彰 (L.加藤斉)

「いい種をまこう」

平成20年5月15日、例会において財団法人會敷成人
病センター顧問、須原銀兵衛氏をお招きし「世界の医療の
現状、いい種をまこう」というテーマでご講話をいただい
た。先生はODA関連の仕事もされ、国際貢献、社会貢献
にお強い方で、色々な角度から見た現場の状況や奉仕のあ
り方についてお聞きした。ODAについて頭文字を取って
「お金だけあげる」と揶揄されている問題点をあげ、今こ
そ奉仕の原点を見直すべきと力説された。私ども、ライ
オンズの奉仕にも大いに通じる部分がありました。

講師例会



チャリティーバザーとCSFⅡ募金

平成20年6月1日、まなび広場にいみで催された県北最大のフリーマーケットに協賛して、新見ライオンズクラブの会員から寄せられた物品のチャリティーバザーとCSFⅡ（視力ファーストキャンペーン）の街頭募金をおこなった。収益は目に障害のある方を救うライオンズクラブの国際活動基金に繰り入れられる。

(社会福祉委員会、保健委員会)



次期会長プロフィール

L. 秋月皓淳 (あきづき・こうじゅん)

1947年1月2日生まれ

1994年7月1日入会

2004～2005年 会計

2005～2006年 第三副会長

2006～2007年 第二副会長

2007～2008年 第一副会長



着岸ご挨拶

第51代会長 中川 和洋



今年度は認証50周年記念の大きな節目の年として、「伝統を力に『温故知新』」の会長方針をかかげ、会員一丸となってライオンズ活動を実践してまいりました。結成当時の精神を再認識し、さらに活性化し、より多くの市民に新見ライオンズクラブの理念と活動を周知して頂きながら激しく変わる環境の中で、クラブの実情、地域の現状にあったアクティビティを展開し、誇るべき郷土の歴史、文化の掘り起こし「新見」再発見にもチャレンジしました。

7月にはCSFⅡの事業として「バッテリー」のチャリティー映画会を開催し多くの市民の皆様喜んでいただき、そして50周年記念事業のメインとして「丸川松隠」顕彰ブロンズ像を市役所中庭に設置致しました。その他、数多くの事業を実施いたしましたが、会員諸兄のご理解とご協力によりすべて成功裏に終わることが出来ました。最後に、事業に係わっていただきました関係各位に心より感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

一年間誠に有難うございました。

新入会員紹介

①勤務先・役職名

②趣味

③入会年月日



L. 梶谷 弘治
①梶谷鉄工(株)専務
②囲碁
③2008年1月1日



L. 加谷 芳樹
①寿司一代表
②特になし
③2008年1月1日



L. 白根 憲政
①サンストア開発
(株)専務
②特になし
③2008年4月1日